

消耗品・別売品のお買い求めについて

せんは消耗品です。(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。)

1年を目安にご確認ください。

汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- 消耗品・別売品のご購入専用ホームページ

<https://www.tiger-shop.jp>

消耗品・別売品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

ご購入いただける消耗品・別売品

- ふた(せんカバー+ふた)
- ストロー



- ふたパッキン
- せん
- せんパッキン



- キャップユニット*1

- 真空断熱ボトル用洗浄剤

*1 ふたパッキン・ふた(せんカバー+ふた)・ストロー・せん・せんパッキンのセットです。

お問い合わせについて

不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口へ次のことをご知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名②品番(本体底面シールに表示)
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)④購入日

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

 **TIGER**

家庭用

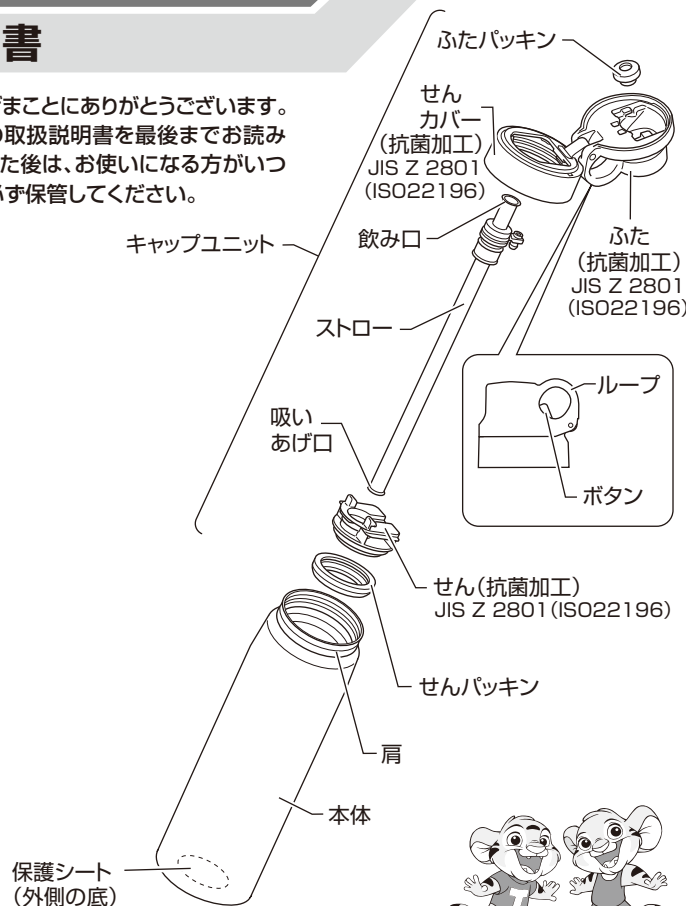
MODEL
MCS-A ②

真空断熱ボトル

保冷専用

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



連絡先 タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使い方・修理のご相談 **お客様相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp>



ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

※ご使用前に各部品が揃っていることを確認してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

安全上のご注意


必ずお守りください

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。


注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行しなければならない「指示」内容です。


警告

 乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。けがなどのおそれ。



ストロー部分をくわえながら歩かない。転倒などをした際にけがなどのおそれ。

注意

 熱いものを入れない。ストローから吹き出て、やけどやものを汚す原因。ストローから飲んでやけどをするおそれ。

ドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。

本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、飛散する可能性があります。

コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。やけど・変形・変色の原因。


牛乳・乳飲料・果汁などを入れない。腐敗・変質の原因。また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、部品が破損して、飛散する可能性があります。

電子レンジで加熱しない。火花が飛んで、けが・故障の原因。

肩部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。転倒して、けが・傷や変形のおそれ。

飲み物の保冷以外に使わない。

注意

 倒したり、落としたり、ぶついたり、強い衝撃を与えない。破損、保冷効果の低下、サビ、塗装・印刷・メッキはがれ*、内容物がもれるおそれ。
*塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限ります。

分解・修理はしない。故障や事故の原因。

冷凍庫に入れない。内容物がもれたり、破損のおそれ。

お茶の葉・果肉などは入れない。目づまりし、もれるおそれ。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。腐敗・変質・サビのおそれ。

本体の真空二重構造の内部（真空層）から水が入っている音がする場合は使用しない。

内部に入った水がしみ出た場合、飲んで体調不良を起こすおそれ。



かばんや袋に入れたまま放置しない。

周囲の環境（湿度・塩分）などにより、サビ・においの原因。

本体外側が濡れている状態で、かばんなどに入れない。サビ・におい・汚れの原因。

塩素系漂白剤は使わない。サビ、塗装・印刷・メッキはがれ*、穴があく原因。真空断熱ボトル用洗浄剤（別売品）をおすすめします。
*塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限ります。

本体表面・樹脂部品・シールを、つめやかたいもので引っかいたり、こすったりしない。傷ついたり、はがれたりする原因。

自動車走行中は使わない。車内や衣服を汚す原因。（また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。）

キャップユニットをセットした状態で飲み物を入れない。こぼれたり、転倒して、けが・傷や変形のおそれ。

パソコンやデジカメなどの電子機器と一緒に持ち運ばない。内容物がもれた場合、破損・故障の原因になるおそれ。

本体の底に貼ってあるシールは、はがさない。はがすと、保冷性能の低下のおそれ。

ふたについているループを持って振りまわさない。人や物にあたって、けがや破損のおそれ。

ふたについているループを持って強い振動や衝撃を与えない。キャップユニットがゆるんで、本体が落下するおそれ。

⚠ 注意

! キャップユニットが確実に閉まっていることを確認する。
必ず実施 内容物がもれて、ものを汚す原因。

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎると、もれたり、あふれたりするおそれ。



飲み物は、できるだけ早く飲みきる。

長時間放置した場合、腐敗によりガスが発生し、本体の内圧が上がリ、ふたが開かなかつたり、内容物が吹き出るおそれ。また、キャップユニットが破損して、飛散する可能性があります。

パッキンがついていること、飲み物がもれないことを確認してから使用する。

内容物がもれて、ものを汚す原因。

製品専用の部品を取りつける。
 専用の部品以外を取りつけると、内容物がもれて、ものを汚す原因。

スポーツ飲料を入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。

外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因。

かばんなどに入れるときは、万一のもれを防ぐために、本体を立てて入れる。

横にするともれるおそれ。

キャップユニットを取りつけるときは、ストロー内に飲みものが残っていないことを確認してから取りつける。

飲みものが残っていると、ふたを開けたときにストローから吹き出て、ものを汚す原因。

キャップユニットを取りはずすときは、本体に飲みものが残っていないことを確認してからはずす。

飲みものが残っていると、ストロー内にも飲みものが残り、キャップユニットをはずしたときにストローから吹きこぼれてものを汚す原因。

缶ホルダーを使うとき

缶ホルダーを使うときは、あらかじめ強度を確認してから使う。

強度が充分でない場合、ホルダーがはずれたり破損して、車内や衣服を汚す原因。

市販の缶ホルダーは、据え置き型を使う。

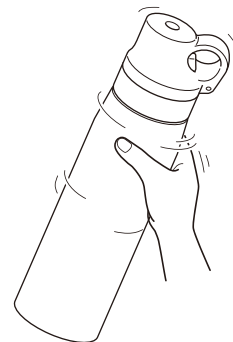
ウインドーやエアコン吹出口に取りつける吊り下げ型で使うと、ホルダーがはずれて、車内や衣服を汚す原因。

初めて使うとき

● お手入れする

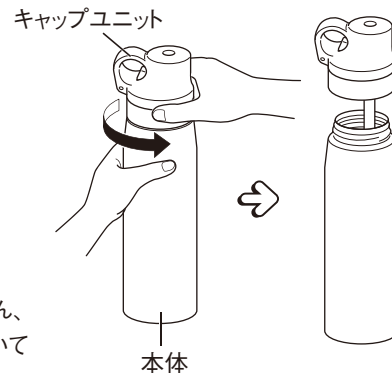
材料特有のにおいがすることがあります。
 その場合は、以下の手順で本品を洗ってください。

- (1) パッキンがついていることを確認する。
- (2) 本体に熱湯を入れ、キャップユニットをしっかりと閉める。
- (3) 本体を持って、数回ゆっくり振り、内部をまんべんなくすすぐ。(振り過ぎないでください。お湯があふれ、やけどをするおそれがあります。)
- (4) お湯を捨て、各部品を洗う。



1

キャップユニットを回しては**はず**す。



- ふたパッキンがふたについていること、せん、せんパッキン、ストローがせんカバーについていることを確認する。

2

保冷効果を高めたいときは、最初に少量の冷水を本体に注ぎ、1~2分間そのままにする。

- 予冷後、水をすてる。

3**冷たい飲み物を本体に注ぐ。**

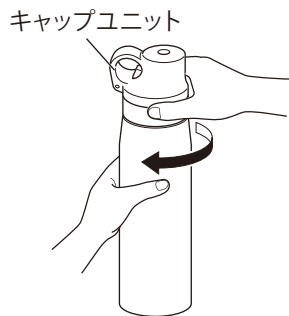
- 飲み物は図の位置まで入れます。



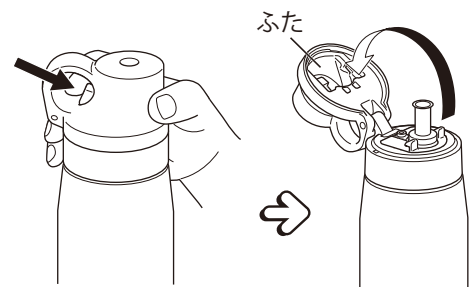
- 大きな氷を入れないでください。
小さな氷またはクラッシュアイスを使用してください。

**4****本体をまっすぐに立てて置き、キャップユニットを回して閉める。**

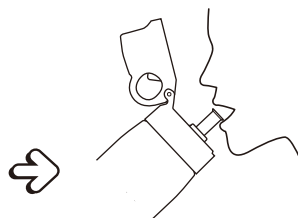
- キャップユニットを止まるまで回して、しっかり閉じます。

**5****ボタンを押してふたを開け、飲み物を飲む。**

(1) ボタンを押してふたを開ける。



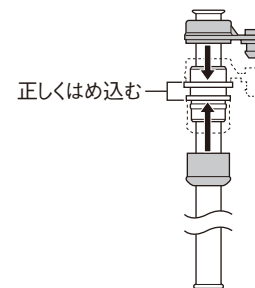
(2)

**5****6****飲み終わったら、本体をまっすぐに立てて置き、ふたをしっかりと閉じる。**

- カチッという音がするまでふたの上部を押して、確実に閉めてください。

**ご注意**

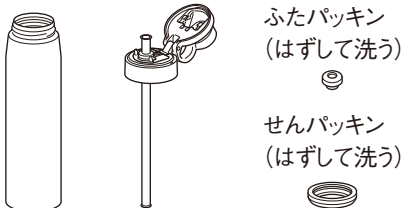
- 持ち運ぶときは、強い衝撃を与えない。
ふたが開くおそれ。
- かばんに入れるときは、本体を立てて入れる。
横にすると、内容物がもれるおそれ。
- かばんに入れるときは、他の持ちものがふたのボタンに当たらないことを確認する。ふたが開くおそれ。
- 構造上、湿度が高くなると、キャップユニットに水滴がつくことがあります。
- ストローパッキンは引っぱらない。
はずれたときは、パッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにきっちり
はめ込む。

**6**

お手入れのしかた

- ◆ ご使用後は、その日のうちにきれいに洗い、十分に乾かしてください。
- ◆ 中性洗剤(テーブル・調理器具用)を使用してください。
- ◆ やわらかいスポンジや布、またはその他の適切な洗浄用具を使用してください。
- ◆ おいが残らないようにきれいに洗ってください。

本体 キャップユニット



- (1) やわらかいスポンジと水またはぬるま湯で薄めた洗剤で各部を洗い、水でよくすすぐ。(浸さないで洗う)
- (2) 乾いた布で水気をふきとり、十分に乾かす。

ご注意

- 本体とふたはつけおき洗いをしない。(水が入るおそれがあります。)
- 本体を洗い終わったら、すぐに乾いた布で外側の水気をふきとる。水滴をふきとらないと、「水滴」の跡が残ったり、サビなどが生じるおそれがあります。
- シンナー、クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、金属たわし、ナイロンたわしは使用しない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器は使用しない。また、煮沸しない。
- 飲み口、せん、各パッキンがついていることを確認する。
- 長期間使用しない場合は、各部品の汚れを落とした後、完全に乾かす。

本体の内部に汚れがついた場合

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。

1. クエン酸(約10g)をぬるま湯で薄め、本体に注ぐ。
2. 2~3時間後、やわらかいブラシで本体を洗い、きれいにすすぐ。
3. 本体を完全に乾かす。

パッキンににおいが残る場合

飲みものによっては、においがパッキンに残ることがあります。この場合は、パッキンを沸とうしたお湯の中に約30分間浸けてください。においがとれない場合は、新しいパッキン(別売品)をお買い求めください。

パッキンが汚れた場合

飲みものによっては、飲みものの色がパッキンに残ることがあります。パッキンの使用に問題はありませぬ。汚れが気になる場合は、新しいパッキン(別売品)をお買い求めください。

「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)のご使用をお勧めします。

お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。

パッキンのはずしかた・つけかた

ご注意

- パッキンの取り付け位置、方向をまちがえないようにする。内容物がもれるおそれ。

ふたパッキンのはずしかた・つけかた

■はずしかた

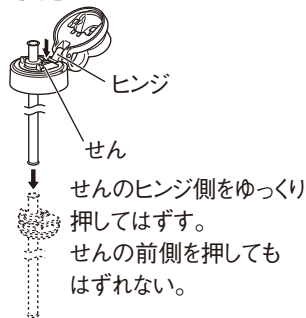


■つけかた

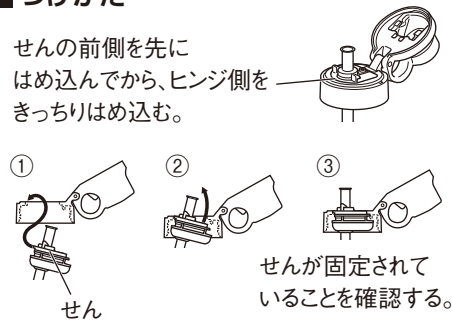


せんのはずしかた・つけかた

■はずしかた

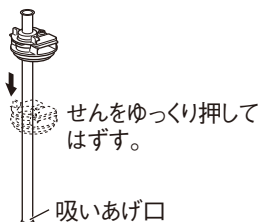


■つけかた

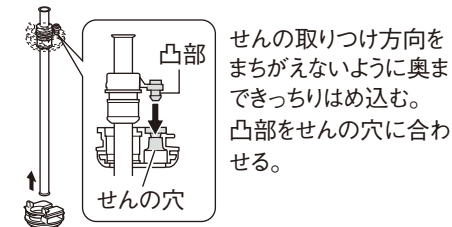


ストローのはずしかた・つけかた

■はずしかた

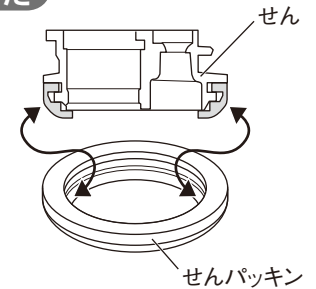


■つけかた



せんパッキンのはずしかた・つけかた

はずすときは、パッキンのふちをつまみながらゆっくりはずす。つけるときは、パッキンの取り付け位置や方向をまちがえないようにきっちりはめ込む。



仕様

	0.50 Lタイプ
実容量	0.50 L
保冷効力(6時間)	8度以下
外形寸法*	幅6.6×奥行7.0×高さ24.5 cm
質量*	0.23 kg

* おおよその数値です。

※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

<抗菌加工について>

「MCS-A型」には銀系 (Ag) 抗菌加工が施されています。

試験依頼先：大和化学工業株式会社 評価技術センター

試験方法：JIS Z 2801 (ISO22196) に基づき抗菌加工を確認済

対象場所：ふた・せん・せんカバー

加工方法：プラスチックに練り込み加工

使用抗菌剤：銀系抗菌剤

試験結果：抗菌活性値 2.0以上